プレスリリース - 2018年5月9日(水)

Dance Dance @ YOKOHAMA 2018

日本最大級のダンスフェスティバルが

この夏、開幕。

第1弾出演者と企画概要を発表

3年に1度のオールジャンルのダンスフェスティバル「Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」が、8月4日(土)に開幕します。このたび、第1弾の出演者と企画概要を発表することとなりましたのでお知らせいたします。

[フェスティバルのポイント]ー

1. 横浜の"街"を舞台にした、誰もが楽しめるフェスティバル

劇場内での公演だけでなく、横浜の景観などを活かした、横浜らしい、横浜ならではのプログラムを展開します。

象の鼻パークに設営する特設ステージでは、横浜港の美しいイルミネーションを背景に、東京バレエ団による「横浜ベイサイドバレエ」を上演。

同ステージでは、ダンス集団「コンドルズ」による特別公演や、義足のダンサー・大前光市や振付家・平山素子も出演する注目のステージ、また親子で気軽にダンスに触れ夏の横浜を楽しめる無料イベントなどが目白押しです。ダンスのジャンルはもちろん、国籍、ジェンダー、世代や障害の有無を超えて、さまざまな方が楽しめる約200ものプログラムを実施します。



photo:Kiyonori Hasegawa 東京バレエ団

2. 日仏交流160周年。リヨン・ダンス・ビエンナーレとの連携

2018年は横浜市とリヨン市の姉妹都市提携60周年のプレ・イヤーであり、日仏交流160周年にあたります。

「リヨン・ダンス・ビエンナーレ」の芸術監督であるドミニク・エルヴュをディレクターとして迎え、リヨンのダンスフェスティバルと連携したプログラムを実施します。

エルヴュが選定した世界トップレベルのダンスカンパニーによる作品の上演や、同氏企画による、日本・フランスの共同制作「トリプルビル」には、話題のダンスグループ「東京ゲゲゲイ」も出演。

横浜で世界初演後、両国が進める「ジャポニスム2018」の公式企画として、2か月間にわたるフランスツアーも決定しています。



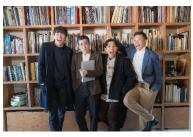
東京ゲゲゲイ

©Arisak

3. 市民が主役! 参加型プログラムも充実

市民参加プログラムでは、コンドルズ主宰・近藤良平をディレクターに迎え、「横浜ダンスパラダイス」を開催。会期中の週末に、多くの人でにぎわう横浜らしいオープンスペースに市民ダンサーとゲストダンサーが出演するダンスステージを展開します。

ゲストには、s**t kingz(シットキングス)、プリキュアなども登場。 9月30日(日)には、それまでのステージに参加したダンサーや観客がグランモール公園に集結し、近藤氏振付のオリジナルダンスを皆で踊る大規模なフィナーレを実施します。



s**t kingz

4. 次代を担う子どもたちに、ダンスの楽しみを。豊かな創造性を。

子どもたちの豊かな感性と創造性を育むため、各区の文化施設等で、ダンス初心者の子どもたちがプロダンサーからダンスを学ぶワークショップや市内幼稚園・保育園にひつじのショーンが世界大会出場のタップダンサーと共に訪問するキャラバン隊など年齢に応じた様々な次世代育成プログラムを実施します。

プレスリリース - 2018年5月9日(水)

[開催概要]—

フェスティバルタイトル Dance Dance @ YOKOHAMA 2018

(ダンス ダンス ダンス アット ヨコハマ ニーマルイチハチ)

会 期 平成30年(2018年)8月4日(土)~9月30日(日) <58日間>

会場 横浜市内全域 (横浜の"街"そのものが舞台)

ジャンル コンテンポラリー、ストリート、ソシアル、チア、日本舞踊、バレエ、

フラ・ポリネシアン、盆踊りなどオールジャンル

プログラム数 約200

ディレクター ドミニク・エルヴュ、近藤良平

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

共催 横浜市、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

後援 観光庁、神奈川県、公益財団法人神奈川芸術文化財団、

公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー、横浜商工会議所、

一般社団法人横浜青年会議所、神奈川新聞社、NHK横浜放送局、tvk(テレビ神奈川)、

アール・エフ・ラジオ日本、FMヨコハマ、横浜市ケーブルテレビ協議会

助成 平成30年度 文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業、

一般財団法人地域創造、

損保ジャパン日本興亜「SOMPO アート・ファンド」(企業メセナ協議会2021Arts Fund)、 アンスティチュ・フランセ パリ本部、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、

ブリティッシュ・カウンシル

協賛 すてきナイスグループ株式会社、日産自動車株式会社、

三井不動産グループ、三菱地所グループ

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社、株式会社JVCケンウッド、

スターツグループ、株式会社そごう・西武 そごう横浜店、

株式会社髙島屋横浜店、横浜銀行

上野トランステック株式会社、株式会社キタムラ、株式会社崎陽軒、

クイーンズスクエア横浜、株式会社サカタのタネ、株式会社スタージュエリー、

チャコット株式会社、凸版印刷株式会社、NEC、原鉄道模型博物館、

NTT東日本、富士ゼロックス株式会社

協力 エバラ食品工業株式会社、キリンビール株式会社、京浜急行電鉄株式会社、

相鉄グループ、東京急行電鉄株式会社、横浜信用金庫

認証 beyond2020プログラム

<報道関係のお問い合わせ先>

Dance Dance Oance @ YOKOHAMA2018 広報事務局((株)プラップジャパン内)横澤・比田井・飯島

TEL:03-4580-9109 / FAX:03-4580-9135 E-mail: dddyokohama2018pr@ml.prap.co.jp

<フェスティバル全体・開催内容についてのお問い合わせ先>

横浜アーツフェスティバル実行委員会事務局 担当: 井野 TEL: 045-663-1365

(横浜市文化観光局文化プログラム推進課) 担当:小池、會田、岩波 TEL:045-671-3682 / FAX 045-663-5606